



生徒と共に学校生活の充実に努めていきます

通常の学校生活が始まり約2か月が過ぎました。色々な不安がある中での学校再開でしたが、一番心配されていた学習の遅れについては、7月でほぼ例年の進度まで追いつきました。生徒たちの様子は3密を避けた生活・手洗いがだいぶ浸透してきました。また、各学級では、班長や学級委員が中心となって、クラスを良くするための積極的な話合いや呼びかけ活動が行われていることで、とても落ち着いています。実際、学校訪問で来校された県南教育事務所の先生方からは、「6月から学校が再開したとは思えないくらい生徒が落ち着いている」「学級にまとまりを感じる」といった感想をいただきました。新型コロナウイルスによる臨時休業で2か月間のロスはありましたが、それを感じさせないくらい生徒たちは頑張り、成長しています。

今後も先の見通しが立たない状況が続いており、様々な行事が中止になったり、内容の変更を余儀なくされたりしている状況ではありますが、学級・学年活動や委員会・生徒会活動をさらに活発化させ、生徒たちと一緒に、今の状態でできることを模索しながら、少しでも充実した学校生活が送れるように努めていきます。

ネットトラブル防止のために再確認を！

最近、子どもたちのスマートフォン等の通信機器所有率が上がってきたことで、インターネットや SNS 等による事件や事故が増えています。本校でも、毎年、SNS を使った書き込み等による生徒間のトラブルが報告されています。そこで、学校では夏休みを前に、再度スマートフォン等の使い方について考えてもらおうと、7月17日(金)に、ケータイ・スマホ安全教室を実施しました。御家庭では、お子さんの利用状況を把握すると同時に、家庭内のルールを話し合い、トラブルの防止に努めてください。

《親が不安に感じていること》

- ①ネット依存 ②学習・成績への影響
- ③身体や健康への影響 ④ネットいじめ
- ⑤個人情報の漏洩 ⑥課金
- ⑦誘い出し被害 ⑧不適切情報 等

※「茨城県就学前教育・家庭教育推進室だより」

《家庭内のルールの例》

- ・知らない人と電話やメール等の交換をしない
- ・接続するサイトやダウンロードするアプリは保護者に確認する
- ・個人情報や友達の悪口を書き込まない
- ・他人の ID やパスワードを勝手に使わない
- ・利用時間や利用場所を決めて使用する
- ・月に一度利用状況を確認する
- ・困ったことがあれば、すぐ保護者や学校に相談する
- ・ルールを守れなかった時のルールを決める



夏季交流戦が行われました

7月23日(木)から7月26日(日)の連休を利用して、総合体育大会の代替大会となる夏季交流戦が行われました。期間中は天気がすぐれず屋外の男子テニスの試合が延期になってしまいましたが、男子ハンドボール、女子ハンドボール、バレーボール、女子卓球の試合が予定通り行われました。練習期間が短かったため、ベストな状態で臨むことはできなかったかもしれませんが、久しぶりの対外試合ということで、どの部の生徒たちも、とても良い表情でプレーしていました。9年生にとってはこれで引退となってしまいましたが、今後は後輩の良きアドバイザーとして活躍してほしいと思います。

